

山武中学校・山武南中学校統合準備委員会 第8回PTA・通学部会要点記録

1. 日 時 平成30年8月30日(木) 19時02分から20時47分
2. 場 所 さんぶの森交流センターあららぎ館 多目的室
3. 出席部会員 20名(欠席8名)
4. 次 第 (1) 開会
(2) あいさつ
(3) 前回協議結果の確認
(4) 議題
① サンプルの確認
② ワッペンについて
③ トレーニングウェア等のプリントについて
④ 上履きの色について
⑤ その他について
(5) 閉会
5. 事務局 学校再編推進室

前回協議結果の確認

【事務局の説明】

- トレーニングウェア、体操服、ネクタイ・リボン、ニット ほか
 - ・ トレーニングウェア上着の裾は、すばまっているものでよろしいか。
→ 了承
 - ・ 女子スラックスは、防寒対策も含めた個人の選択という考えでよろしいか。
→ 了承

議題についての概要は次のとおり。

① サンプルの確認

【事務局・メーカーの説明】

- 制服スラックス、スカートの生地の変更提案
- ニット(ベスト) 刺繍案
- トレーニングウェア・体操服サンプル

【意見の概要】

—スラックス・スカートの生地変更—

- ・ メーカーとしての提案だが、スラックスとスカートの生地について、中学校で多く採用されている耐久性に優れた生地に変更してはどうか。風合い、見た目、価格は変わらず、生地素材の混率が変わる。譲渡性等も考えると、耐久性に優れたものの方がいいと考える。
- ・ 当初の提案において、今回の提案がされなかった理由は何か。
→ 提案時には生地が間に合わなかったが、社内で検討し、今回の提案の方が望ましいという結論になった。
- ・ 2パターンの生地を用意してもらうことはできないか。
→ 販売店の在庫の問題を考えると、1つに絞ってもらう方がいい。
- ・ 今回提案の生地も、洗濯機で洗えるのか。
→ より洗うことができ、耐久性もある。

- ・この時期に提案をしたのは、知らせた方がいいということだと思う。決ではないが、変更しなくてもいいか、変更した方がいいかの意見を聞きたい。挙手をお願いする。
 - 「変更した方がいい」が挙手多数
- ・変更しなくてもいいという意見の理由は何か。
 - 3年間の着用を考えると、着心地は重要。変更した生地がごわごわしないかが心配。
 - 生地 of 混率を見て感じた印象。
- ・変更した方がいいという意見の理由は何か。
 - この時期に、あえて提案をしているということ。
- ・変更しなくてもいいか、変更した方がいいかの決を採りたい。挙手をお願いする。
 - 「変更した方がいい」が挙手多数のため、今回提案のあった生地に変更する。

—ニット（ベスト）の刺繍—

- ・資料にある刺繍は、無料で対応できるのか。
 - 可能。
- ・学校名の英字スペルについて、他の部会でNではなくMだという意見があった。どちらも使用できるようであり、変更しないでいいと考えている。
 - 山武市はMを使っていること、学校でどう教えているかを踏まえて考えてほしい。
- ・これまでの経緯を踏まえ、変更しないでよろしいか。
 - 了承
- ・校章の問題もあるので、ワッペンと同じ方がわかりやすい。校章が決まっていなければ、文字の方がいい。
 - 校章は決定していない。ワッペンは、前回の協議で当初の提案から選んでいるが、生徒から提出された校章デザイン案をワッペンに入れたパターンを作成し、先ほど別途資料として配付した。校章は、総務部会で選んだ5つの案から、中学生の投票で絞られる予定。
 - 工程の関係上、9月末には刺繍を決定してほしい。校章を刺繍にする場合は、色とサイズがコストに影響すると思われ、ニットに表現するのは難しい。
- ・資料にあるデザインの字体を変えるのは可能か。
 - 可能。
- ・総務部会では、元のデザイン案をなるべく変えないで使った方がいいという意見が出ている。
- ・事務局としては、校章を選んだ後、ワッペンを入れるか入れないかを検討してはどうかと考えている。
- ・同じ色やマークが入っている学校が近くにないといい。
- ・ボタンの柄は決まっているか。ボタンも合わせられないか。
 - 前回の協議で、当初の提案から選んでいるが、校章が決まり、ワッペンに採用するかでボタンが変わる可能性もある。
- ・6つの案から、一人2つを選んでほしい。挙手をお願いする。
 - 5つの案に挙手あり。
- ・筆記体のデザインがあるが、今の中学生は、学校で筆記体を習わない。
- ・小学校の体操服には、校章ではないマークが付いており、理由は不明。何かしらの統一感があった方がいい。いろいろなマークが点在するのはどうなのか。
- ・ニットの刺繍を無料でできるかと聞いたことから始まった話で、コストの影響は大きい。無料でできる範囲を示してもらい、ワッペンや校章とは違うものになるのは仕方ないものとして、代わりに体操服に入れるのはどうか。

- ・半数以上挙手のあった上位4つの案から1つを選びたい。まず、字体にするか、図案にするかの決を採りたい。挙手をお願いする。
 - 挙手は同数。部会長の票を加え、字体の刺繍とする。
- ・2つの字体のデザインで決を採りたい。挙手をお願いする。
 - 挙手の多かった刺繍のデザインとする。
- ・ネクタイ・リボン、トレーニングウェア等は、サンプルのとおりでよろしいか。トレーニングウェア上着の裾は、すばまっていない形でよろしいか。
 - 了承

②ワッペンについて

【事務局の説明】

○ワッペンデザイン案 ほか

【意見の概要】

- ・この部会で決まった方向性を、総務部会に報告するという事か。
 - 総務部会で校章案を5つに絞っており、できるだけワッペンに採用してほしいという意見である。事務局としては、ワッペンにすることが難しいデザインが選ばれた場合は、前回の協議結果のとおりとしたい。
- ・校章のピンバッジはつくりたくないのか。ピンバッジがあれば、ワッペンに校章を入れる必要がないのではないのか。
 - ピンバッジをつくる想定はしていない。ブレザータイプの中学校では、ピンバッジがある学校と無い学校があるようである。
- ・9月末のタイムリミットまでに、校章が決まらない場合はどうなるのか。
 - 2つのデザインを組み合わせる案もあったが、元々のデザインを尊重するのであれば、僅差でも結果として出ると考える。
- ・メーカーの提案では、ワッペンとボタンのデザインが同じだが、生徒のデザインがワッペンに採用された場合、ボタンも同じデザインにできるのか。
 - 可能。デザインが揃う方が、まとまりはいい。
- ・ワッペンにすることが難しいデザインが選ばれたら、次点のデザインを選ぶのはどうか。
- ・ワッペンにすることが難しいデザインが選ばれたら、個人では校章を持たないことになる。
- ・ワッペンにすることが難しいデザインは、ボタンにするのも難しいのではないのか。ピンバッジのような小さいものだと、余計に難しいのではないのか。
- ・生徒がデザインしたものを、できるだけ活かしてはどうかという意見が大多数だと感じる。ワッペンにすることが難しいデザインが選ばれた場合は、投票結果の次点ないし得票の多かったデザインを採用することを部会の意見としてはどうか。
 - 了承

③トレーニングウェア等のプリントについて

【事務局の説明】

○プリントマーク

【意見の概要】

- ・体操服とトレーニングウェア上着のプリント位置は、同じでよろしいか。
 - 了承

- ・多色プリントはコストが上がるため、1色でお願いしたい。
- ・文字の場合、ニットも似たフォントにすると統一感が出る。
→字体を変更するのは可能。
- ・まず、文字デザインか図案デザインかの決を採りたい。挙手をお願いする。
→挙手の多い文字デザインとする。
- ・文字デザインのパターンの決を採りたい。挙手をお願いする。
→3つの案のうち、挙手の多かったものとする。
- ・字体をニットに転用することは可能か。
→可能。
- ・統一感があるということで、ニットに転用してもらうことでよろしいか。
→了承
- ・文字の色は、ベースの色と同じ色か。
→プリントで入れる場合、全く同じ色にするのは難しいが、近い色にはなる。
- ・トレーニングウェアの文字の色の決を採りたい。挙手をお願いする。
→2色のうち、挙手の多かった色とする。
- ・体操服の文字の色の決を採りたい。挙手をお願いする。
→2色のうち、挙手の多かった色とする。トレーニングウェアと同じ色合いとする。

④上履きの色について

【事務局の説明】

○人気色、上履きサンプル

【意見の概要】

- ・順序を決めるとはどういうことか。
→人気色上位の赤、青、緑を採用し、新1年生からの学年色のサイクルを決めるということ。
- ・現在の山武中に合わせるのはどうか。新1年生から緑、青、赤となる。
→了承

⑤その他について

【事務局の説明】

○今後の予定

- ・第3回統合準備委員会の全体会議で、制服・トレーニングウェア等を最終決定したい。
- ・通学路の危険箇所等についての会議は、要望について事務局で検討しているところであり、次回の会議開催は未定。
→質問、意見等なし。

【まとめ】

- ・ネクタイ・リボン、トレーニングウェア等は、サンプルで示したとおりとする。
- ・女子スラックスは、防寒対策も含め、個人の選択とする。
- ・制服のワッペンは、校章デザインを採用する方向性とする。
- ・体操服とトレーニングウェア上着は、同じ場所に校名をプリントする。
- ・ニット（ベスト）の刺繍は、トレーニングウェア等の字体と合わせる。
- ・上履きの色は、新1年生から緑、青、赤の順とする。